

平成 30 年度版

安全報告書



池観光開発株式会社

平成 30 年度版 大室山登山リフト安全報告書

(平成 29 年 11 月～平成 30 年 10 月)

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用と、ご理解いただき誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に、「お客様の安全確保」を掲げ、「法令遵守のもとに日々の安全輸送」に努めています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の為のマネジメント体制や、安全輸送の取り組みと実施について、広くご理解いただくために公表するものであります。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

池観光開発(株) 代表取締役社長 稲葉明夫

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念は、「お客様の安全確保」「法令遵守のもとに日々の安全輸送に努める」を掲げています。

経営方針は「輸送の安全確保」であります。

当社の安全管理規定、第二章、第二条に掲げており、社長、役員、従業員に周知・徹底しております。

(2) 安全目標（中期目標）

区 分	項 目	目 標 内 容
定量的な目標	施設不具合による事故	施設不具合による事故を発生させない
	人身障害事故	人身障害事故を発生させない

3. 事故等の発生状況と再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成 30 年度、索道事故の発生はありませんでした。「創業以来 54 年間索道運転事故の発生件数は 0 件」です。

(2) 災害(地震や暴風雨、落雷、ゲリラ雷雨など)

- 強風、雨、台風、大雪等により、16 日およそ 137 時間、終日運行中止しました。
- 強風、雨、台風、大雪等により、14 日およそ 85 時間、営業途中で運行を中止しました。
- 落雷によるリフト電源盤故障により修理に 7 日間、およそ 63 時間運休しました。

(3) インシデント(事故の兆候)

平成 30 年度、インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導

平成 30 年度、監督官庁からの行政指導はありませんでした。

4 輸送の安全のための取り組み

(1) 人材教育

従業員には、輸送や皆様の安全に役立つよう日頃から施設などの取り扱いについての安全教育を実施しています。また日本鋼索交通協会作成の小冊子【お客様を安全に運びます】を全従業員に配布して日々の安全教育に活用しています。

“PDCAサイクル”の取り組みにおいて、継続的な安全性の向上に努め教育を行い、“インシデント・ヒヤリハット”の対策等に取り組んでいます。

- ・平成 30 年度、NC テクニカルセミナー【電気-初級/電気設備の取り扱い】に索道係員 1 名が受講しました。
- ・平成 30 年度、中部運輸局【運輸安全マネジメントセミナー】【リスク管理セミナー】に 2 名受講しました。
- ・平成 30 年度、中部運輸局【索道技術管理者講習】に 2 名受講しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年1回以上、全従業員にて、防災訓練、救助訓練を実施しています。

今期は、平成 29 年 12 月 15 日、平成 30 年 6 月 15 日、予備原動機救助訓練と、実際に搬器に乗車し、営業状態を想定しての、下降用救助装置による救助及び、山麓までの誘導を行いました。



救助訓練・予備原動機救助訓練

(3) 安全・安心のための点検、整備等への投資

安全維持管理のための中長期点検・整備計画書により索道施設の整備、改修を実施しています。

- ・平成 30 年度は始業点検、1、6、12 月の法定点検・潤滑油の給油・消耗部品等の交換
- ・非常制動機本体更新・常用制動機本体更新・制動装置油圧ユニット本体更新・ユニバーサルジョイント更新
- ・2 号柱～6 号柱全 2 輪ビームブッシュ交換・受索輪 OH(自社整備)



2 号柱～6 号柱整備



非常制動機更新



常用制動装置・ユニバーサルジョイント・制動装置油圧ユニット更新



無線制御装置更新

(4) その他の安全対策

※平成 30 年度索道事業部スローガンは次のように設定しました

- 安全最優先意識の継続！
- ヒヤリ・ハット情報を収集します！

※重点施策

- 「ヒヤリ・ハット情報を収集し、分類・整理・傾向分析を行う事によって重大事故の未然防止策を見出す！」
社内で共有し事故防止に活用するため、ヒヤリ・ハット情報の収集に努め、合計 21 件の報告がありました。

※平成 31 年度索道事業部スローガンは次のように設定しました

- 安全最優先意識の徹底！
- 安全は全てに優先する！

※重点施策

- 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努め必要な改善・改革に努める！



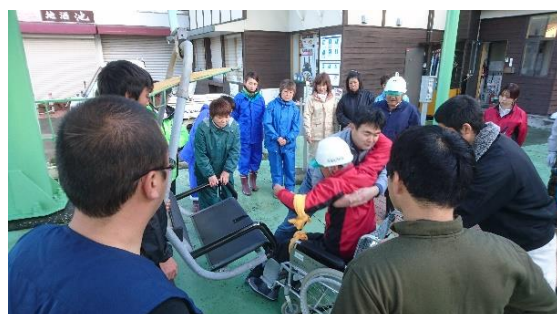
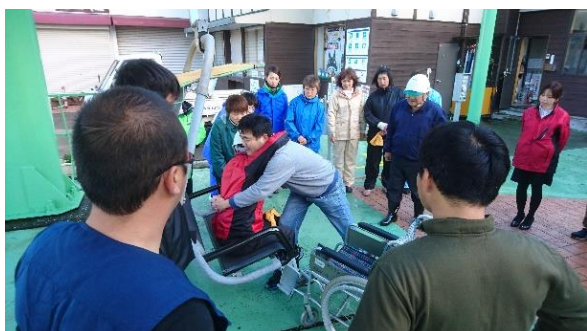
弊社の経営理念・基本方針

【お客様の安全確保】【輸送の安全確保】に基づき車椅子のお客様にも当施設をご利用出来ますように、山麓に 1 台、山頂に 3 台、車椅子をご用意しております。山頂には車椅子のお客様にも快適にご利用できるトイレもございます。

従業員に関しては、ケアマネージャー資格者を講師に招き、車椅子のお客様への対応の研修も行っております。



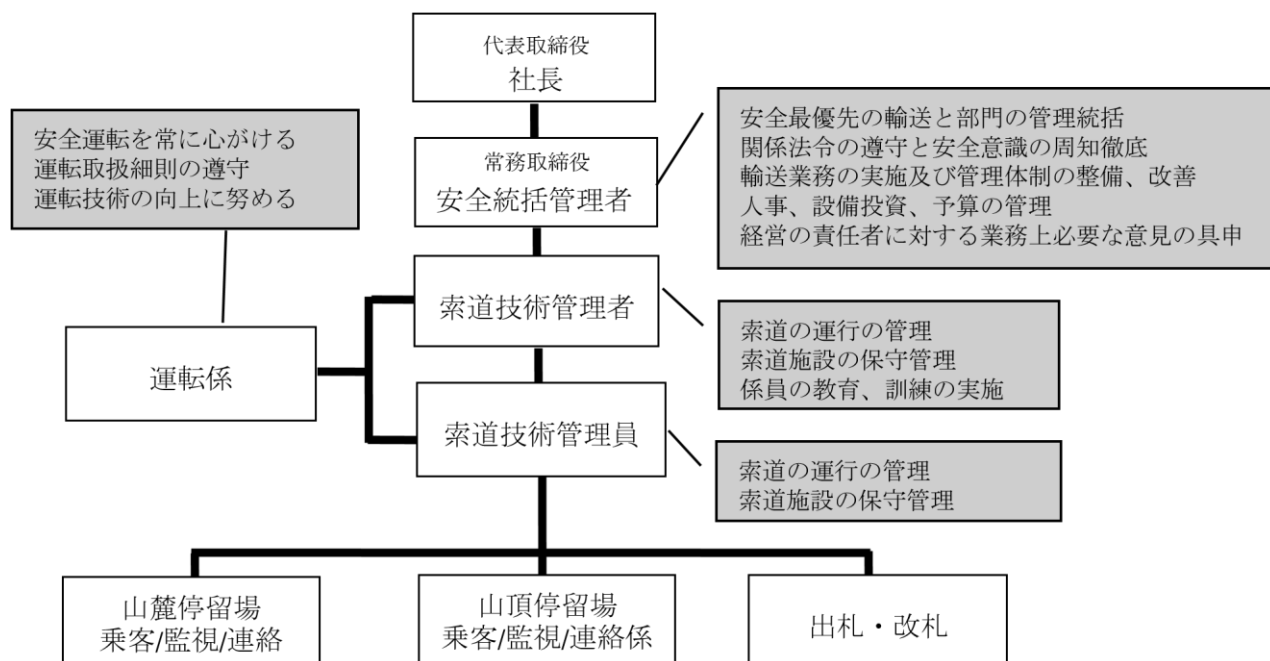
山頂トイレ



車椅子のお客様への対応講習

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、日々の報告、連絡等も重視し業務に反映させています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

- (1) 大室山登山リフトでは、ご利用いただきますお客様に、安全・安心な索道施設を作るために、ご要望、ご意見等お聞かせ願ひ少しでもお役に立てるように改善したいと思っています。

- (2) リフトの乗り方 <https://www.youtube.com/watch?v=qZmoHFW9twI>



- 待機位置に二列に並び係員の指示に従ってください。
- 座ったらすぐに足を上げて（伸ばす）下さい。
- 頭上のセフティーバーを下げて下さい。
- 身体の不自由な方は、係員に申し出てください。

7. 連絡先

池観光開発株式会社 索道部 お客様係
〒413-0234 静岡県伊東市池 672-2

TEL 0557-51-0258
FAX 0557-51-4814